



東郷元帥ゆかりの銀杏の木の植樹セレモニーの開催について

東郷元帥ゆかりの銀杏の木 帰郷プロジェクトの一環として、昨年12月24日にウェールズ国立植物園から広島市植物公園へ輸入された苗木を、入船山記念館内（旧東郷家住宅離れ横）に植樹するに当たり、次のとおり記念セレモニーを実施しますので、お知らせします。

なお、今後、他の旧軍港市である横須賀市、佐世保市、舞鶴市のほか、鹿児島市や東郷神社（東京）など、東郷元帥ゆかりの地にも銀杏の苗木が植樹される予定です。

- 1 日 時：令和2年7月1日（水） 10時00分 ～ 10時30分
- 2 場 所：入船山記念館（旧東郷家住宅離れ横）〔別紙1参照〕
- 3 内 容：(1)出席者紹介
(2)市長挨拶
(3)植樹式・銘板除幕式
(4)記念撮影

〔東郷元帥ゆかりの銀杏の木 帰郷プロジェクト〕

19世紀後半、英国西部ウェールズの造船所で日本海軍の軍艦「比叡」の進水式の際、日本政府から感謝の印として地元へ寄贈され、式典に参加した東郷平八郎が滞在していた英海軍官舎の庭に植えられた銀杏であり、地元ペンブローックドックでは、「東洋のネルソン」東郷平八郎元帥ゆかりの銀杏として語り継がれてきました。

ウェールズの郷土歴史家デービッド・ジェームズ氏を中心に地元住民により、この銀杏の木から挿し木で得られた苗木を、日本国内の東郷元帥ゆかりの地に植樹する帰郷プロジェクトが企画されました。



東郷元帥ゆかりの銀杏の木（令和2年6月18日撮影）



東郷元帥ゆかりの銀杏の木（令和2年6月18日撮影）